

社会福祉法人 恵康会

令和6年度事業計画

令和6年3月

1. 基本理念

『一人一人の暮らしを思いやりの心で』

2. 運営方針

- 1) 個性を大事に自分らしく暮らしていけるように支えます
- 2) 近隣地域とのつながりを密接に保つとともに、地域に開かれた施設を目指します
- 3) 口腔機能の維持・向上を図り、出来る限り健康に暮らせるようにサポートします

1. 法人基本方針

ここ数年で我々の社会を取り巻く環境は激変しています。新型コロナウイルスによる感染症については、緩和されたものの、決して撲滅されたわけではなく、たまに職員に感染者が出ると今までと同様の対策を強いられています。いまとなっては、感染者数も報道されなくなっている為、かえって精神的には負担が増えているようにも感じます。ただ、感覚的には重度化率がかなり低下しているようで、その部分だけは気が楽かもしれません。しかしながら、季節性のインフルエンザやノロウイルス、RSウイルス、また、原因不明の消化器症状が頻発しており、これも頭を悩ませる原因となっています。対策としてはただ一つ、しっかり栄養を摂って、免疫力を上げる事だと考えています。

今年は年頭から、天災のニュースが列島を駆け巡りましたが、当施設においても、事業継続計画の策定を急いでいるところではありますが、実際のところ、いざというときにどの程度の効果があるのか未知数です。机上の空論で終わらないようにしなければなりません。最後に、介護職員不足はますます深刻で、派遣職員さえも供給不足に陥っています。何とか維持していけるように、努力していきます。

2. 令和6年度重点目標

- ・感染症、自然災害等の各種リスクを踏まえた事業継続計画に基づき、発生した時の防止や対処法等の研修や訓練に努めます。
- ・職員教育の充実や、働き方の多様性に合わせ、安心して長期勤務できるような施策実施により、より一層の職員育成と勤労意欲向上に取り組みます。
- ・地域・家族・医療機関との連携による地域のニーズの把握及びサービスへの展開とともに、さらにサービスの質を高め、利用者から選択される施設を目指します。
- ・施設建物・設備備品等の耐用年数及び実情を適切に把握し、計画的かつ適時の整備・修繕を行います。

法人の概要

1. 法人名 社会福祉法人 恵康会
2. 法人所在地 福岡県北九州市門司区上藤松3丁目2番1号
3. 代表者氏名 理事長 渡邊 義嗣
4. 設立年月日 平成21年9月11日
5. 主たる事業 特別養護老人ホームひかりの丘
 入所定員：29名（ユニット型個室）

 ショートステイひかりの丘
 利用定員：10名（ユニット型個室）

 グループホームひかりの丘
 利用定員：18名（ユニット型個室）

 グループホームひかりの道
 利用定員：18名（ユニット型個室）

令和6年度 部門別目標

【本部】

取組目標	具体的な行動計画
①感染症・自然災害等の各種リスクを踏まえた事業継続計画の策定に沿った研修や訓練を実施する。	1.マスク・消毒用アルコール等の衛生資材の安定的な確保を図る。 2.感染拡大防止に向けた新たな衛生管理体制を構築する。 （施設内感染防止、職員確保への対策、衛生資材調達、臨機応変の対応） 3.情報収集に努め、景気減退などの情勢の変化による利用者減少に備える。 4.水害・土砂災害への対策と避難体制を確立する。 5.法人内の応援体制及び外部からの応援の要請・受入の検討。
②計画的な研修の実施により、職員の質の向上を図る。	1.別添「令和6年度施設内研修計画」に基づいた研修を行う。 2.外部研修については、研修内容に合致した職員を派遣する。 3.外部研修受講内容を他の職員に伝達するために詳細な復命書での報告及び伝達会を実施する。 4.新任職員に対しては、OJTを実施し人材の育成を行う。 5.職員の自主的な提案を重視し、広く研修の機会を設ける。 6.口腔ケア・摂食不良・誤嚥及び拘縮・褥瘡予防のポジショニングについて受講させるべく計画する。
③職員の適正数を確保し、欠員が生じた場合は速やかに補充を行う。	1.事業所ごとの職員の適正数を把握し、計画的な採用を行う。 2.職員採用面接に当たっては、複数の職員で面接を行い、求職者の人柄・熱意等を見極め採用後のミスマッチを極力防いでいく。 3.職員採用の窓口拡大の為、外国人技能実習生の採用の検討を行う。
④安心して長期勤務継続できるような施策を実施する。	1.ワークライフバランス等により、長期安心して勤務できるように支援する。 2.人事考課とキャリアパスの連動を強め、モチベーションの向上を図る。
⑤利用者の施設利用満足度を高める。	1.現状把握調査を精査して改善項目を見出す。 2.結果及び改善項目を事業所毎に検討し、実行する。
⑥地域活動へのニーズの把握に努める。	1.厚生労働省等行政の動向に注視する。 2.地域・公民館・市民センター・民生員ボランティア団体・校区との連携を強化し、ニーズの把握を行う。 3.コロナ禍による新しい生活様式等を考慮した地域交流を検討する。
⑦施設建物・設備備品等の保守・修繕等を適切に実施する。	1.施設建物・設備備品等の耐用年数及び不具合等を適切に把握し、整備・修繕計画を作成する。

【特養生活相談】

取組目標	具体的な行動計画
①利用者や家族のニーズに寄り添う。	1.利用者や家族の相談に応じ、問題解決のため、調査・連絡・調整等の援助を行う。
②利用者の人権を守る。	1.利用者の自己選択や自己決定を尊重し、サービスにつなげられるよう支援する。 2.身体拘束『0』の継続の為、環境整備や福祉用具の活用を行う。
③入所待機者の適正な実態把握を行う。	1.入所待機者リストによる実態把握を定期的に行い、待機状態の確認および緊急度合いを確認する。 2.待機者からの要望を確認し、ショートステイ利用やグループホーム入居など、法人内の社会資源を有効に活用していく。 3.特養から退所者が出た場合は、速やかに待機者をご案内できるよう常に順位上位者の意思確認を行う。
④施設という社会資源の有効活用。	1.特養入所者で欠員が生じた場合は、速やかに上位待機者からご案内する。 (新型コロナウイルス感染対策に配慮する。)
⑤利用者と家族が施設という社会資源を利用して、豊かな関係を築けることを目指す。	1.外出・面会を支援する。 2.新型コロナウイルスやその他の感染対策を行いつつ家族との交流を確保する。 3.利用者の施設での様子を適時、家族に報告相談をしていく。 4.広報誌により、施設での生活の様子を伝える。
⑥利用者が選択する際の情報を提供するため、広報活動を充実させる。	1.医療機関との情報交換を行う。 2.公民館・市民センターへの広報紙の設置。

【特養介護支援専門員】

①利用者の立場にあったケアプランを作成する。	1.利用者の個々のニーズ、思いを再確認する。 2.ADL状況及びケアプランの達成状況の把握に努めながら、身体状況などに変化があった場合には随時、見直しを行い各職員に周知徹底を図る。
②介護支援専門員の質の徹底を図る。	1.必要に応じて介護支援専門員の質の向上等に関する研修会に参加する。

【医務】

取組目標	具体的な行動計画
①利用者に安全で快適な看護を提供する。	<ol style="list-style-type: none"> 1.身体上の特性に対する細心の注意力と深い観察力をもって、わずかな症状の変化を把握し早期に処置を行う。 2.多業種・医師・ケアマネ・相談員・PT・介護職員・栄養士等との連携を図り、QOL(生活の質)向上を念頭に利用者の健康管理を行う。 3.利用者個人の疾患を理解し、服薬管理を行う。 4.高齢者特有の認知症・うつ・転倒・失禁・感染・免疫失調・低栄養便秘・不眠・感覚器障害・皮膚機能低下などを念頭に置き、利用者の状況や状態を把握し看護の方向性を高める。 5.家族とのコミュニケーションを図り、情報収集を行う。 6.施設に入所することで起こりうるストレス・不安感を解消し、環境に適応できるよう利用者の理解力に合わせた説明をして、セルフケアを助ける。 7.食事・入浴・排泄・移動などは、残存機能に応じた援助を行えるよう実施、介護職員への助言を行う。
②感染予防対策への意識の向上と感染症の集団発生防止の対策	<ol style="list-style-type: none"> 1.新たな感染症への対策など情報を収集し、職員への周知に努める。 2.利用者の異常の早期発見に努め必要時は感染対策マニュアルに沿った対応を行い感染拡大防止に努める。 3.施設内における感染症の集団発生防止と職員の自己防衛意識を高めるために必要な知識を習得できるよう施設内研修を実施する。

【特養ユニット介護】

取組目標	具体的な行動計画
①利用者・家族への接遇のさらなる向上を目指す。	1.日常的に「相手の立場での視点」で考える意識付けを行う。 2.施設内研修を実施し、個々の言葉使いを徹底する。 3.職員一人一人の利用者への言葉使いや接遇態度を人事考課により強く反映させる。
②個別ケアを理解し、その人らしい当たり前の生活が送れるよう支援する。	1.利用者の意思決定と自立の機会を持てるよう配慮する。 2.職員が利用者のその人らしい生活を理解する。 3.利用者が日常的な楽しみ、役割を持てるようにする。
③利用者が落ち着ける環境を整える。	1.家具の配置や仕切りを置き、広すぎない空間を作り、家庭的な環境を整える。
④身体拘束及び虐待の防止について、対応を強化する。	1.身体拘束廃止委員会を開催し、状況把握及び改善策の検討を行う。

【短期入所】

取組目標	具体的な行動計画
①利用者にとって安全で快適な居住空間を提供する。	1.出来るだけ自宅のベット周りに近い環境を整える。 2.環境の変化による不安や緊張感を和らげられるよう施設内の案内や他利用者との仲を取り持つ。
②自宅と同様の生活ができるようなサービス体制を整える。	1.寝たきり防止のため、できる限り離床に配慮する。 2.生活のリズムを考え、毎朝夕の着替えを行うよう配慮する。 3.自立への支援として、本人の身体能力を最大限活用した援助を実施する。
③利用者の家族に安心感を与え、信頼を得られるようなサービス提供を行い、その身体的・精神的な負担の軽減を図る。	1.家族や担当ケアマネジャーへの連絡を密に行う。 2.日常生活介護とともに、管理栄養士・介護職員による健康管理を実施する。 3.利用者・家族の状況を把握するとともに、ショートステイの内容について十分な説明を行いご理解をいただく。 4.急変や緊急時には迅速な対応を行う。
④サービスの質の向上を図る。	1.利用者の人間性を尊重し、常に敬う心をもって接するとともに利用者の身体の状態や個性を理解し援助を行う。 2.ショートステイ利用者をゲストとして捉え、職員の言葉使いには十分に注意を払う。 3.各部署との報告・連絡・相談を徹底する。 4.ユニットと連携し、日中の余暇活動の充実に努める。
⑤ショート床利用安定の為、利用者数を増やす。	1.各居宅介護支援事業所へ毎月の実績の報告を行うとともに、ケアマネジャーと情報の共有を行う。 2.ショート床の空き情報を随時居宅介護支援事業所へ連絡を行う。
⑥新型コロナウイルス等感染症の施設内感染防止に努める。	1.在宅や他サービス利用時の状況を把握し、健康状態を確認する。 2.送迎時の検温、健康状態の聞き取りを徹底する。 3.日常生活において、健康状態の把握を行い、異常の早期発見に努める。

【グループホーム】

取組目標	具体的な行動計画
①入居者への適切な言葉かけ等対応を共有する。	1.認知症の周辺症状の要因を把握し、適切な対応を心がける。 2.訴えを傾聴し想いを確認する。 3.適切な言葉使いを徹底する。
②入居者から喜んでいただける食事を提供する。	1.入居者が希望する外食、季節感のある行事食の考案等、おいしくて目でも楽しめる食事を提供する。
③一人一人の想いを確認する。	1.ケアプランを再点検して、入居者のニーズを再確認する。
④近隣の方々との連携を密にする。	1.施設の行事に近隣の方々を招く。 2.地域の行事への参加の機会を増やす。
⑤身体拘束及び虐待の防止について対応を強化する。	1.身体拘束廃止委員会を定期的を開催し状況把握及び改善策の検討を行う。
⑥家族との交流を確保する。	1.新型コロナウイルス等の感染対策を行いつつ家族との交流を確保する。

【栄養】

取組目標	具体的な行動計画
①利用者に喜ばれる食事を提供する。	1.食材費の計算を行い、予算内で季節感のあるおいしい食事を提供する。 2.食事の様子を観察することで、献立作りに反映させる。
②栄養バランスの取れた食事を提供する。	1.給与栄養目標量に沿った献立を立てる。
③利用者の身体状況に合わせた食形態を提供する。	1.栄養ケアマネジメントの実施により、一人一人の身体状況、栄養状況に合わせた食事や自助具を提供する。
④衛生管理を徹底する。	1.調理員は、毎朝「個人衛生管理点検票」をチェックする。 2.食材の保管、取扱いにも注意する。 3.厨房内を衛生に保つために、毎日の清掃、定期の大掃除を実施する。

令和6年度施設内研修計画

月	勉強会	研修
4月	コンプライアンス 接遇	安全対策
5月	認知症	身体拘束
6月	食中毒	褥瘡
7月	看取り	身体拘束(虐待)
8月	人権	事故防止
9月	報連相	感染症
10月	食事介助	身体拘束
11月	移乗介助	事故防止
12月	コミュニケーション	看取り
1月	排泄介助	身体拘束(虐待)
2月	虐待	安全対策
3月	入浴介助	事故防止

令和6年度 社会福祉法人恵康会

特別養護老人ホームひかりの丘(ふれあい・まごころ・やすらぎ)事業計画

1. 運営方針

基本理念『一人一人の暮らしを思いやりの心で』

運営方針「個性を大事に自分らしく暮らしていけるように支えます。」
「近隣地域とのつながりを密接に保つとともに、地域に開かれた施設を目指します。」
「口腔機能の維持・向上を図り、出来る限り健康に暮らせるようにサポートします。」を基に利用者の尊厳ある生活を支えていきます。

2. 事業運営計画

- ・ 利用者の重度化に伴い、一人一人の状態を把握し専門職や嘱託医と連携を図り、異常の早期発見に努めます。
- ・ 利用者、職員ともに安心して日々を送れるように感染対策に努めます。
- ・ 職員が相談しやすい環境作りを行い、職員の定着、介護技術や知識の向上を目指します。

◇ 課題項目と方策

課題項目	達成のための方策
①利用者の重度化に伴い、一人一人の心身状況を把握し、適切なケアを行う。	(1) 日々の状態を把握し、少しの変化でも気付けるように観察を行う。 (2) 専門職、嘱託医、家族と連携を図り、情報の共有を図る。
②職員が相談しやすい環境作りを行い、職員の定着、スキルアップを図る。	(1) 職場内の風通しを良くし、相談しやすい環境作りを行う。 (2) 施設内の勉強会やユニットミーティングを活用し、知識や介護技術を身につける。

3. 令和6年度の目標と取り組み

- ①利用者の心身状態の把握
- ②感染対策の徹底
- ③活気ある職場作り
- ④介護知識、技術のスキルアップのための勉強会の実施

4. 令和6年度の在籍者目標

(人)

登録者数	R6.4月	R6.5月	R6.6月	R6.7月	R6.8月	R6.9月	R6.10月	R6.11月	R6.12月	R7.1月	R7.2月	R7.3月
ふれあい	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
まごころ	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
やすらぎ	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10

5. 令和6年度の月別事業計画

年月	内容	場所	備考
令和6年 4月	第1回運営推進会議	元小多機スペース	誕生会
5月			誕生会
6月	第2回運営推進会議	元小多機スペース	誕生会
7月	消防避難訓練(日中)	ひかりの丘館内	誕生会
8月	第3回運営推進会議	元小多機スペース	誕生会
9月	敬老祝賀会	各ユニット	誕生会
10月	第4回運営推進会議	元小多機スペース	誕生会
11月	消防避難訓練(夜間)		誕生会
12月	第5回運営推進会議 クリスマス会/餅つき大会	元小多機スペース 各ユニット/元小多機スペース	誕生会
令和7年 1月	初詣	戸上神社	誕生会
2月	第6回運営推進会議 節分	元小多機スペース 各ユニット	誕生会
3月	消防避難訓練(災害)	ひかりの丘館内	誕生会

令和6年度 社会福祉法人恵康会

ショートステイひかりの丘 事業計画

1. 運営方針

基本理念『一人一人の暮らしを思いやりの心で』

運営方針「個性を大事に自分らしく暮らしていけるように支えます。」「近隣地域とのつながりを密接に保つとともに、地域に開かれた施設を目指します。」「口腔機能の維持・向上を図り、出来る限り健康に暮らせるようにサポートします。」を基に利用者の尊厳ある生活を支えていきます。

2. 事業運営計画

- ・ 新規利用者の獲得に向け居宅介護支援事業所との連携に努めます。
- ・ 利用者、家族の状況を把握し柔軟な対応、受け入れを行います。
- ・ 施設内・外の研修の充実を図り、スキルアップを目指します。

◇ 課題項目と方策

課題項目	達成のための方策
①居宅介護支援事業所との連携	(1) 綿密に情報交換を行っていく。 (2) 利用の問い合わせにできる限り迅速に対応する。 (3) 緊急時の受け入れも対応できるよう情報収集や急変時の対応等の確認を行う。
②介護技術のスキルアップの向上	(1) 利用者1人ひとりに合った支援を職員間で統一する。 (2) 多職種と連携し自宅の生活に近い状況で過せる環境整備。 (3) 利用者が気持ちよく来所し、気持ちよく退所できる雰囲気を作る。

3. 令和6年度の目標と取り組み

- ① 入居稼働率平均80%を確保する。
- ② 利用者のニーズを把握し柔軟な受け入れ体制を作る。
- ③ 計画的に施設内・外の研修を実施。

4. 令和6年度の稼働目標

(%)

	R6.4月	R6.5月	R6.6月	R6.7月	R6.8月	R6.9月	R6.10月	R6.11月	R6.12月	R7.1月	R7.2月	R7.3月
目標稼働率	80	81	81	82	85	82	82	82	83	85	80	82

5. 令和6年度の月別事業計画

年月	内 容	場 所	備 考
令和6年 4月			
5月			
6月			
7月			
8月			
9月	・敬老祝賀会	・ユニット内	
10月			
11月			
12月	・餅つき ・クリスマス会	・元小多機スペース ・ユニット内	
令和7年 1月			
2月	・節分	・ユニット内	
3月			

令和6年度 社会福祉法人恵康会

グループホームひかりの丘 事業計画

1. 運営方針

基本理念『一人一人の暮らしを思いやりの心で』

運営方針「個性を大事に自分らしく暮らしていけるように支えます。」「近隣地域とのつながりを密接に保つとともに、地域に開かれた施設を目指します。」「口腔機能の維持・向上を図り、出来る限り健康に暮らせるようにサポートします。」を基に利用者の尊厳ある生活を支えていきます。

2. 事業運営計画

- ・利用者の高齢化や認知症の多様化に伴い、一人一人の状態を把握し、職員間や主治医、専門医、家族との連携を図り、異常の早期発見が出来るように努めます。
- ・利用者に笑顔があふれ、楽しく生活できる場になるように努めます。
- ・面会が再開されたことで、今まで以上に家族の要望や希望、意見を頂けるような環境を目指します。

◇ 課題項目と方策

課題項目	達成のための方策
①感染症対策に努め、コロナ前の生活を取り戻し、安全で安心した生活が送れるように努める。	(1) 日々の感染対策を徹底する。 (2) 感染症対策の研修を定期的に行う。 (3) 施設外のレクリエーションを検討する。 (4) 家族との面会やユニット間の交流を図る。
②利用者の高齢化、認知症の多様化に伴い、状態に合わせた介護技術、認知症に対する知識や理解を深める。	(1) 認知症に関する研修を定期的に行う。 (2) 状態の変化に気付ける、きめ細やかな観察力を身につける。 (3) 状態に変化があった時に職員間や他職種と情報の共有を図る。

3. 令和6年度の目標と取り組み

- ①感染症対策の研修を定期的に行い、感染症予防に努める。
- ②外出レクリエーションなども検討し、コロナ前の生活を取り戻せるように支援する。
- ③利用者の高齢化や認知症の多様化に合わせた適切な介護方法を身につける。
- ④状態の変化や異常時などスムーズに職員間、他職種との連携が図れるようにする。

4. 令和6年度の在籍者目標

(人)

	R6.4月	R6.5月	R6.6月	R6.7月	R6.8月	R6.9月	R6.10月	R6.11月	R6.12月	R7.1月	R7.2月	R7.3月
登録者数	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18

5. 令和6年度の月別事業計画

年月	内 容	場 所	備 考
令和6年 4月	・お花見 ・第1回運営推進会議	・元小規模多機能スペース	・誕生会
5月			・誕生会
6月	・第2回運営推進会議	・元小規模多機能スペース	・誕生会
7月	・そうめん流し		・誕生会
8月	・第3回運営推進会議	・元小規模多機能スペース	・誕生会
9月	・敬老祝賀会	・ひかりの丘館内	・誕生会
10月	・第4回運営推進会議	・元小規模多機能スペース	・誕生会
11月			・誕生会
12月	・クリスマス会 ・第5回運営推進会議	・ひかりの丘館内 ・元小規模多機能スペース	・誕生会
令和7年 1月	・初詣	・戸上神社	・誕生会
2月	・節分 ・第6回運営推進会議	・ひかりの丘館内 ・元小規模多機能スペース	・誕生会
3月	・ひな祭り	・ひかりの丘館内	・誕生会

令和6年度 社会福祉法人恵康会

グループホームひかりの道 事業計画

1. 運営方針

基本理念『一人一人の暮らしを思いやりの心で』

運営方針「個性を大事に自分らしく暮らしていけるように支えます。」「近隣地域とのつながりを密接に保つとともに、地域に開かれた施設を目指します。」「口腔機能の維持・向上を図り、出来る限り健康に暮らせるようにサポートします。」を基に利用者の尊厳ある生活を支えていきます。

2. 事業運営計画

- ・利用者の心身状態を把握し、一人一人に寄り添ったケアが出来るように取り組みます。
- ・利用者が毎日安心して生活が出来るように努めます。
- ・施設内研修や勉強会を開催し、職員のスキルアップを図ります。

◇ 課題項目と方策

課題項目	達成のための方策
①利用者の状態を把握し適切なケアを行う。	(1) 利用者をよく観察し、早期発見に努める。 (2) 職員内で情報を共有し、申し送りを徹底する。 (3) ユニット会議を活用しケアの統一を行う。
②介護技術や知識のスキルアップに努める。	(1) 月1回施設内研修の開催を実施する。 (2) 職員が質問しやすい環境作りに努める。 (3) 緊急時に適切な対応できるような取り組み。 (4) 専門職との連携を図る。

3. 令和6年度の目標と取り組み

- ①利用者の心身状況を把握し、些細な変化に気が付けるよう観察を行う。
- ②緊急時には適切に対応できるように、研修や勉強会を行いスキルアップを図る。
- ③相談しやすい環境、働きやすい職場作りに努める。

4. 令和6年度の在籍者目標

(人)

	R6.4月	R6.5月	R6.6月	R6.7月	R6.8月	R6.9月	R6.10月	R6.11月	R6.12月	R7.1月	R7.2月	R7.3月
登録者数	17	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18

5. 令和6年度の月別事業計画

年月	内容	場所	備考
令和6年 4月	花見ドライブ	小森江公園	お誕生会 食事レク
5月	母の日 第1回運営推進会議	ひかりの道 ひかりの道ふれあい広場	お誕生会 食事レク
6月	消防避難訓練	ひかりの道 ひかりの道	お誕生会 食事レク
7月	第2回運営推進会議	ひかりの道ふれあい広場	お誕生会 食事レク
8月	夜間想定避難訓練	ひかりの道	お誕生会 食事レク
9月	敬老祝賀会 第3回運営推進会議	ひかりの道 ひかりの道ふれあい広場	お誕生会 食事レク
10月	運動会	ひかりの道	お誕生会 食事レク
11月	第4回運営推進会議	ひかりの道ふれあい広場	お誕生会 食事レク
12月	クリスマス会 災害避難訓練	ひかりの道 ひかりの道	お誕生会 食事レク
令和7年 1月	初詣 第5回運営推進会議	戸ノ上神社 ひかりの道ふれあい広場	お誕生会 食事レク
2月	節分	ひかりの道	お誕生会 食事レク
3月	ひな祭り 第6回運営推進会議	ひかりの道 ひかりの道ふれあい広場	お誕生会 食事レク